

# 令和6年度（2024年度） 事業実績報告書

## I. 申請者の概要

申請者	団体名		豊能町商工会	
	代表者職・氏名		会長 井上和雄	
	所在地		〒563-0219	
			大阪府豊能郡豊能町余野1008番地	
	担当者	職・氏名	事務局長 尾持 隆宏	
		連絡先	TEL (直通) :	072-739-1647
			Fax:	072-739-2285
	E-mail:	<a href="mailto:toyono@gold.ocn.ne.jp">toyono@gold.ocn.ne.jp</a>		
①設立年月日		昭和49年12月18日		
②職員数 (うち経営指導員数)		3名（経営指導員3名）（令和7年3月31日現在）		
③所管地域		豊能町		
④管内事業所数		379（令和3年経済センサスによる）		
⑤管内小規模事業者数		268（令和3年経済センサスによる）		
⑥会員数（組織率）		205（54.0%）（令和7年3月31日現在）		
※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載すること				
□主な事業概要（定款記載事項等）				
<p>①商工業に関し、相談に応じ、又は、指導を行うこと</p> <p>②商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。</p> <p>③商工業に関する調査研究を行なうこと。</p> <p>④商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。</p> <p>⑤展示会、共進会等を開催し、又はこれの開催の斡旋を行なうこと。</p> <p>⑥商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。</p> <p>⑦商工業者の福利厚生に資する事業を行なうこと。</p> <p>⑧商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。</p> <p>⑨行政府等の諮問に応じて答申すること。</p> <p>⑩社会一般の福祉の増進に資する事業を行なうこと。</p> <p>⑪商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行なうべき事務（その従業員のための事務を含む。）を処理すること。</p> <p>⑫大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の事務を行うこと。</p> <p>⑬行政府から委託を受けた事務を行うこと。</p> <p>⑭各号に掲げるもののほか、その他商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。</p>				

## 2. 事業概要

豊能町商工会

### (1) 事業の目標

本年度は、円安の進行やエネルギー・輸入コストの上昇、人手不足や賃上げの影響、インボイス制度への対応といった多様な経営環境の変化に対し、事業者のニーズに即した支援を展開した。急速な社会環境の変化に伴い、商工会への相談内容は幅広くなっていますが、オンライン相談などデジタルツールも活用しながら、相談体制のさらなる充実に取り組んだ。あわせて、事業者の課題を的確に捉るためにニーズの掘り起こしを行い、より親密かつ適切な相談指導を行うとともに、商工業に関する情報提供を行った。また、巡回や窓口相談を通じて商工会の取り組みに興味を持っていただいた事業者に経営支援メニューを提案し、創業者、事業承継者の掘り起こしも行った。

地域活性化の取り組みでは、コロナ禍以降の変化を踏まえ、デジタル活用による業務効率化や販路拡大の支援を推進。人材の採用・育成や創業支援、インボイス制度の導入支援にも力を入れた。さらに本年度は、新たに兼業・副業への対応を強化し、働き方の多様化に寄り添った支援もスタートさせた。

### (2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

本年度は、人手不足や賃上げの影響に加え、原材料費や物価の上昇といった厳しい経営環境の中で、事業所からの相談に対し丁寧に対応し、それぞれの課題に応じた支援制度や施策の情報提供・アドバイスを行うことで、事業継続への意欲向上を支援した。また、国や府による支援施策についても積極的に周知を図り、経営相談や専門家派遣と連動しながら、個々のニーズに合った支援を展開した。

地域活性化に向けては、生産性の向上を目指し、デジタル技術の導入や活用を促進。DX推進、インボイス制度対応、人材確保・育成、創業支援、兼業・副業といった幅広いテーマに取り組み、YouTubeやZoomといったオンラインツールを活用して、セミナー形式での情報発信を行い、事業者の理解促進と行動変容を後押しした。

### (3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

毎月発行する会報を通じて、商工会が実施する各種事業の情報や経営に役立つタイムリーな内容を発信することで、事業者の課題や悩みを把握しやすくなり、より身近で親身な経営支援につなげることができた。こうした情報提供が、事業者との信頼関係の構築や、実際の課題解決のきっかけにもなった。

地域活性化事業では、昨年度に引き続き、「マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー」、「人材定着しやすい組織づくりセミナー」、「創業計画セミナー」、「インボイス制度実務対策講座」事業を実施するとともに、「兼業・副業に関するセミナー」では深刻化する人材確保への対応として、その制度的理解を広く啓発し、事業者が多様な雇用・働き方に対応できるよう支援を行い、急速な環境変化に柔軟に対応できる体制づくりを後押しした。

### (4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

経営相談支援事業については、事業者ごとに抱える課題が複雑化・多様化している現状を踏まえ、持続可能な経営や成長を実現するためには、柔軟な提案力と実効性のある課題解決力が求められている。そのため、現場での支援を牽引できる人材の育成が重要であり、実践的な支援事例を積み重ねながら、対応力の高い中核的な人材の育成を図ることが求められる。

地域活性化事業の満足度は、内容を充実させ高水準であった。環境変化に対応できるよう事業者に参加を促すとともに情報発信を積極的に行うことと具体事例を取り入れていただくことも課題である。また、そこで取り入れた知見をどのように事業へ展開するのかといった伴走型支援にも注力したい。

### (5) 次年度の取り組み

経営相談支援事業は、従来の融資、記帳、事業計画書作成支援に加えて、小規模事業者が環境変化の影響で抱える課題解決を目的とする支援を継続して実施することにより経営基盤の安定化を図る。地域活性化事業では、激しい事業環境変化に対応するために、DX、人材、創業、兼業・副業をテーマにしたセミナーを開催し、新規として事業計画書作成、外国人材をテーマとしたセミナーを開催する。これにより、事業所の課題解決を促し、経営改善や事業発展を支援する。

様々な経済環境の変化の影響をうける管内の中小・小規模事業者へ対し官公庁、関係支援機関と連携を図り事業者支援力の強化を図ることで地域経済の発展に貢献する。

### 3. 経営相談支援事業・専門相談支援事業 豊能町商工会

I 経営相談支援事業						
支援のポイント・成果						
商工会は、会報を通じて事業者に対し支援メニューや重要な情報をタイムリーに発信した。原材料費の高騰や人手不足、最低賃金引き上げなどの課題が継続しており、これらに対応するため、事業計画書の作成支援を中心に支援を展開し、包括的な経営支援を通じて事業者の経営の安定と成長を力強く後押しした。						
商工会は「距離の近い支援」をモットーに、事業者の悩みを掘り起こし、適切な支援策を提案した。相談意欲の向上を促進するため、専門相談の活用を提案し、事業者の期待に応えた。また、小規模事業者が多く、時間が取れない状況に対応するため、効率的な対応ができるように生産性向上のための組織づくりを展開した。						
建設業の事例では、顧客対応力の強化を目的とした販促展開に伴い、事業計画書作成を実施したことでの顧客満足度が向上し、売上は前年比5.8%の増加を記録した。また、資材高騰に対応した価格改定を行ったことで、利益率の向上にも成功した。さらに、商工会による記帳作成支援を通じて、適正経理が図れ、定量面を可視化することで、次年度以降の事業改善意識の向上にもつながった。						
支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価	
事業所カルテ・サービス提案	事業所	80	90	112.5%	5	
支援機関等へのつなぎ	支援数	8	0	0.0%	-	
金融支援（紹介型）	支援数	5	3	60.0%	3	
金融支援（経営指導型）	支援数	25	11	44.0%	3	
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	3	0	0.0%	-	
資金繰り計画作成支援	事業所	20	5	25.0%	2	
記帳支援	事業所	30	39	130.0%	5	
労務支援	支援数	10	25	250.0%	5	
人材育成計画作成支援	事業所	5	6	120.0%	5	
マーケティング力向上支援	事業所	20	7	35.0%	2	
販路開拓支援	支援数	20	13	65.0%	3	
事業計画作成支援	支援数	30	69	230.0%	5	
創業支援	事業所	5	1	20.0%	2	
事業継続計画（BCP）等作成支援	事業所	25	0	0.0%	-	
コスト削減計画作成支援	事業所	5	4	80.0%	5	
財務分析支援	事業所	10	4	40.0%	3	
5S支援	事業所	0	0	0.0%	-	
IT化支援	事業所	20	2	10.0%	1	
債権保全計画作成支援	事業所	0	0	0.0%	-	
事業承継支援	事業所	5	3	60.0%	3	
災害時対応支援	事業所	0	0	0.0%	-	
フォローアップ支援	事業所	10	0	0.0%	-	
結果報告	事業所	80	90	112.5%	5	
II 専門相談支援事業						
支援のポイント・成果						
昨年度に引き続き、専門相談日を毎月1回定期的に設け、会報「商工だより」などを通じて広く周知することで、事業者が気軽に専門家へ相談できる体制を整備した。近年の経営課題は一層高度かつ複雑化しており、個別対応だけでなく、総合的な支援が必要とされていることから、経営指導員と各分野の専門家が連携しながら支援を行う体制の強化が求められた。事業所では、人手不足や労務管理、原材料価格の上昇、法改正対応、期限付きの各種申請手続きなど、多岐にわたる課題が顕在化しており、新たな取り組みに踏み出そうとする事業者も少なくない。こうした背景を踏まえ、相談ニーズを丁寧に掘り起こし、必要に応じて専門相談へとつなぐことで、実効性のある支援に結びつけた。さらに、事業者ごとの実情に応じたオーダーメイド型の対応を実施することで、経営基盤の強化や環境変化への柔軟な適応、そして持続的な成長に向けた後押しを行うことができた。						
事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
法務相談	継続	回数	3	3	100.0%	5
税務相談	継続	回数	20	21	105.0%	5
金融相談	継続	回数	3	3	100.0%	5
労務相談	継続	回数	4	2	50.0%	5
その他相談	継続	回数	12	15	125.0%	5

## 4. 地域活性化事業

## 豊能町商工会

III 地域活性化事業										
支援のポイント・成果										
「マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー」事業では、デジタル化を取り入れ業務の効率化、生産性向上を図りたい事業所に対し小規模事業者のDX活用事例や生成AIの具体的な活用を理解いただき効率的な生産性向上への一助となつた。										
「人材定着しやすい組織づくりセミナー」事業では、求人をもとめる事業所に対し、人材が定着しやすい組織の仕組みづくり（求人情報の伝え方）を理解いただき、組織へ導入していただくことで、人材の採用、定着、生産性向上へつながることを理解いただけた。										
「創業計画セミナー」事業では、セミナーを通じて創業に対する心構え、必要とされる手続、知識や具体事例を身に付けていただき、事業化を実現させてことで、創業意識が向上した。										
「インボイス制度実務対策講座」の事業では、インボイス制度導入後の会計処理や定額減税制度について啓発普及、対応を図るべく、実務対応するためのポイントと、想定されるケーススタディに取り組んでもらえた。										
「兼業・副業に関するセミナー」事業では、働き方改革における「副業・兼業」の現状、制度趣旨、法令、実務上の取り扱い、具体例や採用方法等について理解いただき、法令を遵守した労務や人材確保へ対する意識が向上した。										
(1) 単独事業										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
○	マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー	29	28	96.6%	96.4%	DX、ウェブ活用への理解が深まった企業の割合	70%	100%	142.9%	5
○	人材定着しやすい組織づくりセミナー	30	26	86.7%	100%	人材採用、定着の課題に対して活用したいと思うと回答した企業の割合	70%	100%	142.9%	5
○	創業計画セミナー	30	23	76.7%	100%	創業、業態転換計画への理解ができた事業所の割合	70%	100%	142.9%	5
○	インボイス制度普及啓発・対応促進事業	36	27	75.0%	100%	インボイス制度への理解が深まった企業の割合	70%	96.0%	137.1%	5
○	兼業・副業に関するセミナー	27	20	74.1%	100%	副業・兼業への理解が深まった企業の割合	70%	100.0%	142.9%	5
(2) 広域事業（幹事事業のみ）										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足率	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業 商工会等支援事業実績報告書															
豊能町商工会															
事業名	マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー														
想定する実施期間	令和3 年度～ 年度まで ※複数年段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること														
事業の概要	<p>事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大以降、対面での事業展開が制限され多くの企業が影響を受け、事業活動に対する課題が浮き彫りとなった。デジタル転換を促し、新しい価値創出による売上、販促拡大の攻めの分野と既存環境の見直しによる生産性の向上やコスト削減による守りの分野を事業展開に取り入れることにより収益の拡大を促す。新型コロナウイルス感染拡大により、売上の減少等大きな影響を受けている事業所に対し、かゆい部分に手が届くウェブ販促の活用やキャッシュレスの推進、各事業所に応じた適切なソフトウェアの利用により、効率的な生産性向上を活用していただく。</p> <p>支援する対象 (業種・事業所数等)</p> <p>豊能町域内外の事業所を対象とする。</p>														
実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>「マルっと活用！ウェブ販促対策セミナー」 申込人数：25社 支援事業所数：25社 2025年1月10日～3月10日・生成AIの基礎知識・生成AIの活用法・さまざまな生成AIの活用について（AIを使いこなすスキル、プロンプト実装のポイント、会社への導入ポイント、業務改善等）大阪府DX推進パートナーズより取組説明</p> <p>①セミナー開催導入説明を通じ事業者に対する新たな認識を持っていただけた。合計25社 ②個別の事業者に対し事業計画書作成支援 合計3社 各種制度の説明を解説していただきデジタル化に取り組みたいけど、何から始めたらいいのかといった方を対象に生成AI活用例、小規模事業者のDX具体例の紹介などを行った。加えて、講師や経営指導員による個別相談、細かな支援を実施した。個別にハンズオンとして事業計画作成を行い、事業展開へつなげられる支援を行った。</p> <p>&lt;事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>①府施策連携</td><td>大阪府DX推進パートナーズと連携し、参加者にお困りごとヒアリングシートを提供した。</td></tr> <tr> <td>②広域連携</td><td></td></tr> <tr> <td>③市町村連携</td><td>行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。</td></tr> <tr> <td>④相談相乗</td><td>セミナーを通じ、事業者にデジタル化に対する新たな認識を持つもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。</td></tr> </table>							①府施策連携	大阪府DX推進パートナーズと連携し、参加者にお困りごとヒアリングシートを提供した。	②広域連携		③市町村連携	行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。	④相談相乗	セミナーを通じ、事業者にデジタル化に対する新たな認識を持つもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。
①府施策連携	大阪府DX推進パートナーズと連携し、参加者にお困りごとヒアリングシートを提供した。														
②広域連携															
③市町村連携	行政広報誌にて、事業のPRを行い、参加事業者を募った。														
④相談相乗	セミナーを通じ、事業者にデジタル化に対する新たな認識を持つもらうとともに、個別の事業者に対し事業計画書作成支援を行った。														
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	29.0	総支援企業数(実績)	28.0	支援実績率	96.6%	満足率	96.4%						
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>セミナー受講者数は、25社であった。今回の受講者アンケートでは、回答があった25名中21名が「満足」、3名が「おおむね満足」、1名が「やや不満」、「不満」はなく満足度96%であった。</p> <p>また、研修会の内容が理解できましたかという問い合わせに対して、「理解できた」が20名、「おおむね理解できた」が5名、「あまり理解できなかった」「理解できなかった」はなく、100%が大体理解できており、講師の説明も分かりやすかった。</p> <p>そして、事業のデジタル化を生産性の効率化、販促等において活用しようと思うという設問に対し、「活用していきたい」が20名、「活用を検討したい」が5名と回答し「あまり活用たくない」「活用しない」がなく、100%が活用に意欲を見せている。</p> <p>このことで、事業者にとって取り組みやすいものであるとイメージしてもらうことができ、活用検討に至る一助となったと思われる。</p>													
	代表指標	DX、ウェブ活用への理解が深まった企業の割合													
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%									
	成果の代表事例	H社は建設業でありチャットツールを活用して顧客との接点を増やし、オンラインアドバイス提供を実施。リフォームの悩みに対するヒアリング項目を整理し、対面と同じような信頼感をとれる土台をつくり、施工写真をみせながら最適な施工提案を実施し、ホームケアのアドバイス等、対面以外でもアフターフォローシステムを構築できた。													
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度									

実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	「生成AIの最新トレンドからChat GPTを活用した事務効率化まで 中小企業者のための生成AI活用術入門セミナー」を令和7年1月10日～3月10日にセミナーをオンラインで開催。参加者25社。ハンズオン支援対象事業3社。内容は生成AIの基礎知識、生成AIの活用法、さまざまな生成AIの活用について（AIを使いこなすスキル、プロンプト実装のポイント、会社への導入ポイント、業務改善）など。小規模事業者でも取り組みやすい内容とした結果、満足度も高かった。取り組みやすい内容であり、ツールを配布し、具体的な実例を活用法も実例するため、生産性を上げる一助となっている。具体例を積極的に活用し、事業全体に浸透させ、経営改善へとつなげていくためにフォローをさらに充実させる。
------	--	---

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績 /達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	25.0	支援実績率	100.0%	満足率	96.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	小規模企業が抱える課題解決や、今後の方向性を示す内容のセミナーを受講することにより、生産性の向上、販売促進に対する意識が高まった。							
	指標	アンケート的回答で、今後の事業運営に役立った、または役立てようと思うと回答した事業者の割合							
	数値目標	70%		実績数値	100.0%		目標達成度	142.9%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	
実績 /達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	4.0	支援企業数(実績)	3.0	支援実績率	75.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	ハンズオンで自社の事業計画を策定し、実行に移した企業。							
	指標	販促や生産性向上に対する事業計画を作成した事業所							
	数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)			目標値(実績)			目標達成度	

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業  
商工会等支援事業実績報告書

豊能町商工会

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果		採用と定着という2軸でのセミナーを行ったが、それぞれ別の課題として捉えている事業者も一定数いることも分かった。実践的な内容をさらに強化し、参加者の個別ニーズに対応する形でセミナーを構成することで、実際の現場での取組に繋がりやすいことも考慮し、次回セミナーへ活かしていきたい。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	22.0	支援実績率	88.0%	満足率	100.0%	
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）									
	指標	アンケートの回答で今後の事業運営に役立った、又は、事業に役立てようと思うと回答した事業者の割合								
	数値目標	70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%				
実績／達成度②	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度				
		計画に対する実績（数値）								
		支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	4.0	支援実績率	80.0%	満足率	100.0%	
		目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）								
ハンズオンで自社の事業計画を策定し、実行に移した企業。										
指標		人材採用、労務に対する事業計画を作成した事業所の割合								
数値目標		70%	実績数値	100%	目標達成度	142.9%				
目標値(計画)			目標値(実績)		目標達成度					

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業  
商工会等支援事業実績報告書

豊能町商工会

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	25.0	支援企業数(実績)	19.0	支援実績率	76.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	セミナー参加し、創業に関する新たな知識を習得する。							
	指標 セミナー実施後のアンケートにおいて創業・事業転換に対する意識が向上した事業所の割合								
	数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	5.0	支援企業数(実績)	4.0	支援実績率	80.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度（支援企業をどう変化させることができたか）	ハンズオンで自社の事業計画を策定し、実行に移した企業。							
	指標 創業・事業転換に対する事業計画を作成した事業所の割合								
	数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			

令和6年度（2024年度）小規模事業経営支援事業  
商工会等支援事業実績報告書

豊能町商工会

	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	インボイス制度実務対策講座 参加25名、ハンズオン支援は事業計画書作成支援を行い、事業計画を策定した企業 支援対象事業所数：2社 インボイス制度振り返り、消費税の仕組、発行保存の注意点、免税事業者への対応、電子インボイス、定額減税制度について解説し、セミナーの取組を通じてインボイス制度、定額減税制度についての理解や認識を高めることができた。加えて、講師や経営指導員による個別相談、細かな支援を実施した。啓発、セミナーの取組を通じてインボイスについての理解や認識を高めることができた。小規模事業者や中小企業担当者が利用しやすい企画を展開でき、事務効率化や粗利獲得意識向上への一助となった。これらの取り組みを経営改善へつなげていくために、フォローをさらに充実させる。					

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	34.0	支援企業数(実績)	25.0	支援実績率	73.5%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	インボイスに対する理解を深め、収益や付加価値意識が高い経営基盤の必要性が理解できた。							
	指標	アンケートの回答で、今後の事業運営に役立った、または役立てようと思うと回答した事業者の割合							
	数値目標	70%		実績数値	100.0%		目標達成度	142.9%	
実績／達成度②	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			
	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	ハンズオンで自社の事業計画を策定し、実行に移した企業。							
	指標	収益向上に対する事業計画を作成した事業所							
実績／達成度③	数値目標	70%		実績数値	100%		目標達成度	142.9%	
	その他目標値の実績	目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度			



実施結果	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度
	課題及び次期以降への取組み(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	副業・兼業人材活用のための実務対応セミナーを令和6年12月2日～1月31日にオンラインで開催。参加者18社。ハンズオン支援対象事業2社。働き方改革における「副業・兼業」の現状、定義、基本形態、副業人材受入れの法律上の論点、雇用と業務委託のメリット・デメリット、副業人材の労働時間管理についてや労働保険・社会保険の取り扱い、副業人材の採用方法、報酬設計・人事評価について解説いただけた。事業所に対しては、法令や制度の説明がどうして多くなり、具体的なスポット人材への活用をより深めていただく必要があった。具体事例の紹介を取り上げ、裾野を広げ、取り入れていただくようセミナー展開が求められる。				

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。